

ほんわかリーダー



あなたらしさがキラリと光る
「リーダーシップ」をとっていきましょ

自分より仕事のできる部下。指導なんて無理です。

40代になり課長になったのですが、目の前の仕事をこなす事で精いっぱい。中身が伴っていかないのに自信がありません。上司から「もっと叱れるリーダーになれ」「厳しく指導しろ」と言われるのだけれど、自分より仕事が出来る部下もいて指導なんてできません。
(43歳 課長)

コツコツ目の前の仕事をこなし実績とキャリアを重ねていくと、おのずとリーダーとなるケースは多いですね。リーダーとしての経験やトレーニングを受けたわけではないのに、ある時を境に「リーダー」として責任を負うことになった女性はたくさんいらっしゃいます。以前は自分の仕事をきちんとしていればよかったのに、他のメンバーの責任も負わねばならない。

「自分は中身も伴っていないし、スキルもない」と自信を失ってしまうのもよくわかります。しかも、自分よりも仕事のできる部下がいるとなると、「自分が出来ないのに、指導するなんてできない」と思うのも無理はありません。

でも、リーダーに適している人は、一番仕事が出来るとは限らないのです。リーダーのお仕事は「人の上に立ち、人を引っ張っていく」ことも必要ですが、「縁の下の力持ち」であることも大切だということです。「番仕事が出来て、リーダーとしてもバリバリ出来るのは理想かも知れませんが、そんな完璧な人はなかなかいないもの。あなたに求められていることは「メンバーをまとめ、士気を高める事」と「やる気を持って仕事出来る環境を創る事」なのです。チーム組織のメンバーには、それぞれ役割があります。あなたの役割を明確にし、自分の良いところを活かしたリーダーシップを取っていきましょう。

私はここ数年、社員を叱ったことがあります。なぜなら叱ることがあまり好きではないからです。ですから、

叱らなくても、自ら行動し結果を出す社員になるにはどうしたらよいかは常に考えています。私の場合、社員ととことん話し合いをし、「コミュニケーションを取るようになっていますよ。」「ミス」や「クレーム」が発生した時にも、叱るのではなく、今後どうすればよいか一緒に考えます。

ぐいぐい引っ張っていただくリーダーではありません。厳しく指導することだけがリーダーではありません。あなたの得意なところはどんなところですか？あなたの良さがキラリと光る「リーダーシップ」をとっていきましょう。



山内喜代美
人材育成と企業研修を行う(株)ドリームワークスを経営。昨年、福井で働く女性を応援する情報サイト「alica-アリカ」を立ち上げる。現在中学2年生と小学2年生の男の子の母。

働く女性の応援情報サイト alica-アリカ
<http://alica-fukui.com/> 「アリカ福井」で検索